令和５年度　深堀中校区（深駒地区）ジョイントプラン

めざす「十五の春の姿」

自ら将来を切り拓く力を身に付けた生徒

深駒スタンダード

「時を守り　場を清め　礼を正す」

FK-JP(ジョイントプロジェクト)案

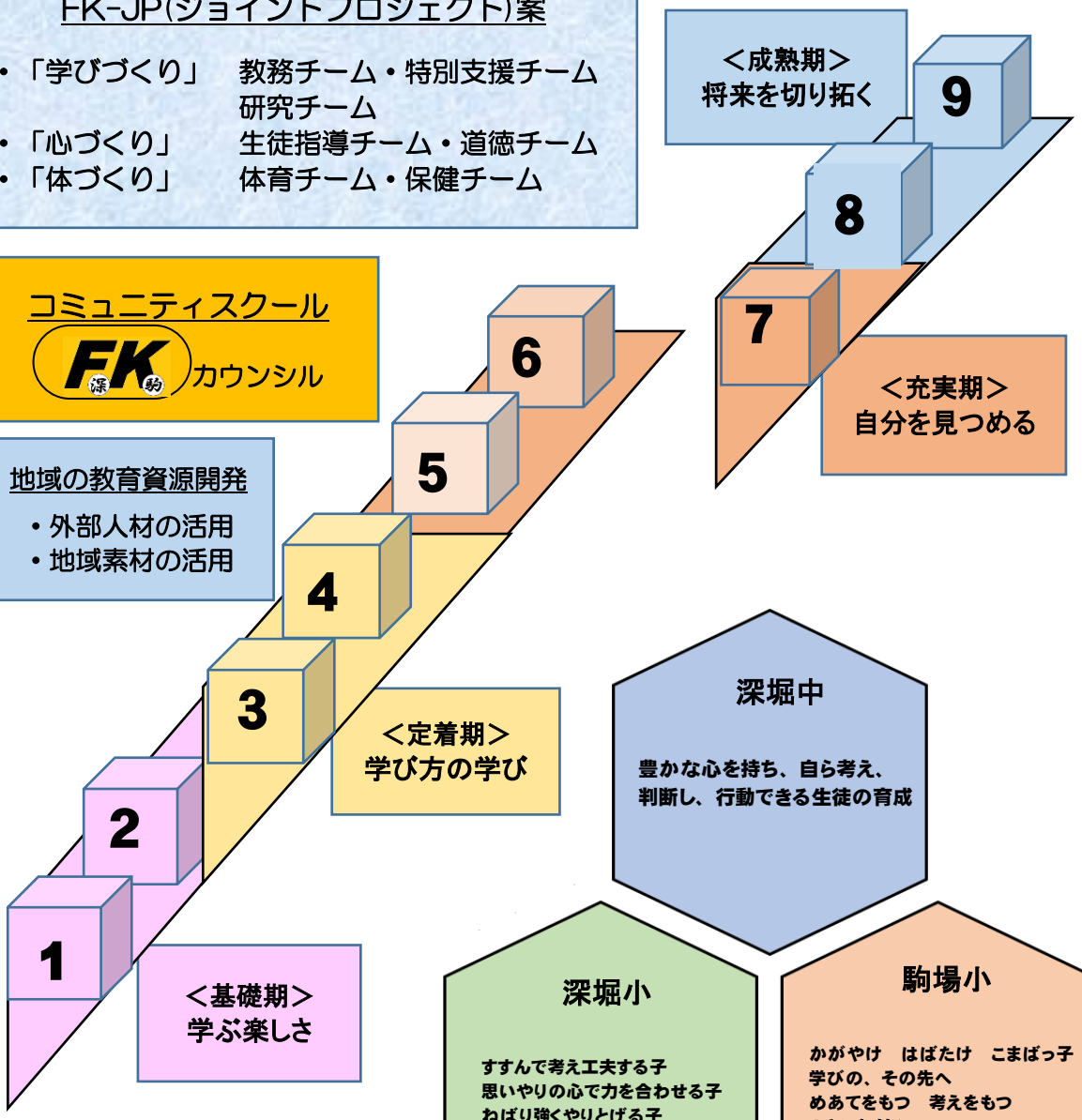
- 「学びづくり」　教務チーム・特別支援チーム　研究チーム
- 「心づくり」　生徒指導チーム・道徳チーム
- 「体づくり」　体育チーム・保健チーム

コミュニティスクール

FK深駒カウンシル

地域の教育資源開発

- 外部人材の活用
- 地域素材の活用



深堀中

豊かな心を持ち、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成

深堀小

すすんで考え工夫する子
思いやりの心で力を合わせる子
ねばり強くやりとげる子
明るくたくましい子

駒場小

かがやけ　はばたけ　こまばっ子
学びの、その先へ
めあてをもつ　考えをもつ
よさに気付く

小中一貫教育の目的

（1）生きる力の育成
「確かな学力の定着・向上」「豊かな心を育む教育活動の充実」「体力の向上と心身の健康の保持増進」を目指し、義務教育９年間を通して、自らの将来を切り拓く力を身に付けさせる。

（2）小・中学校間の円滑な接続
ブロック共通の心身の発達段階に応じた学習規律・生活様式などを確立し、小学生の抱く中学校進学への不安を除き、「いわゆる中１ギャップ」を解消し、中学校生活へ円滑に移行させる。

（3）授業力の向上
小・中学校の教職員の交流・研修を通して、指導内容・指導方法の工夫・改善に努め、授業の質を高める。

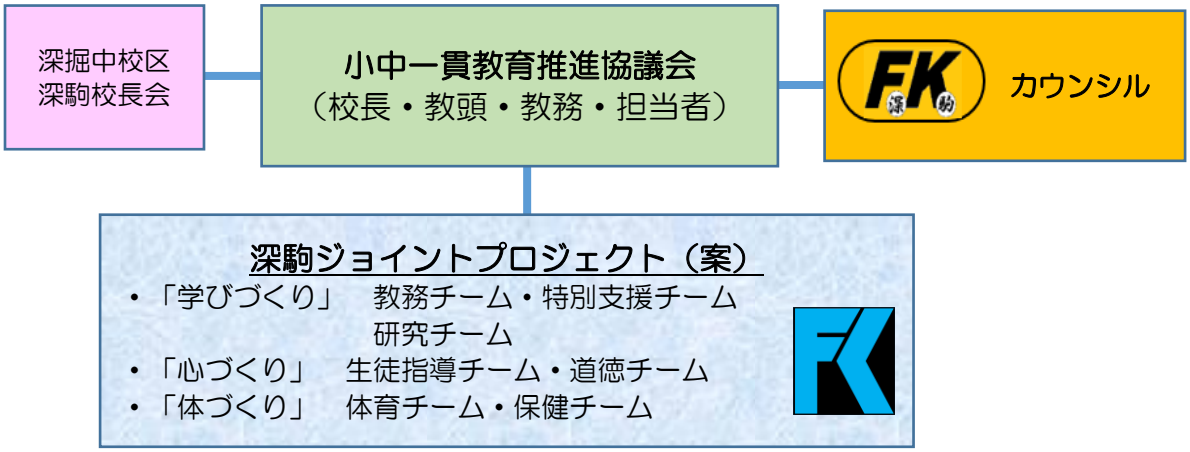
（4）生徒指導・教育相談の充実
小・中学校の連携により、生徒指導上の諸問題を共通理解し、家庭・地域とともに一貫性・系統性のある指導を展開する。

（5）地域の教育力の強化
小・中学校の縦のつながりを密にするとともに、学校・家庭・地域という統一感をもった横のつながりを強化し、地域とともにある学校づくりをすすめる。

取組内容（案）

（1） FK-JP(ジョイントプロジェクト)…小・中をつなぐ体系的な教育活動を構築するとともに、研修体制を構築する。
（案）・「学びづくり」　教務チーム・特別支援チーム・研究チーム
・「心づくり」　生徒指導チーム・道徳チーム
・「体づくり」　体育チーム・保健チーム
※年２回会合（夏季・冬季休業初日）

（2）小中互いの**公開授業等の参観**を通して、教師の授業力向上を図る。
・１学期～深堀中学校　・２学期～深堀小学校 or 駒場小学校　※年２回

（3）学校運営協議会や地域協働本部との連携を図り、各校の教育活動を活性化させるとともに、地域や町会の行事や祭り、諸活動など、地域に根ざした**異年齢の交流の場**への積極的な参加を促す。

組織図